

今からはじめよう!

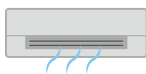
環境にやさしい 電気を「選ぶ」

知っていますか? 「電気」と「地球温暖化」の関係

「地球温暖化」の原因

地球温暖化の主な原因は、家庭や事業所、車などから排出されるCO₂（二酸化炭素）です。

家庭では、ガスや水道、ガソリンの利用などによりCO₂が排出されますが、そのうち約5割を占めるのが「電気」です。



どうして電気を使うとCO₂がでるの?

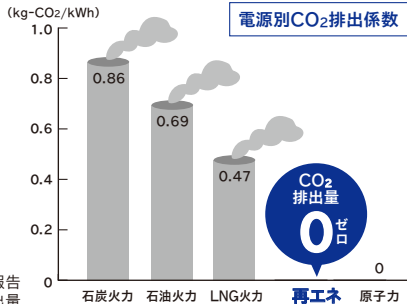
現在の日本は、発電電力量の約8割が天然ガスや石炭、石油等の化石燃料を「燃料」として使用しています。この化石燃料は、火力発電の際に多くのCO₂を排出するため、電気を使う私たちが、間接的にCO₂を排出していることになります。



発電方法によって異なるCO₂排出量

化石燃料の中でも、燃料種によってもCO₂の排出量に差が生じます。

一方で、太陽光や風力、水力を利用した「再生可能エネルギー」による発電は、CO₂を一切排出しない環境にやさしい電気を作ります。



出典: 電力中央研究所報告

※CO₂排出係数: 電気1kWhあたりのCO₂排出量

CHECK

私たちが使っている電気が、どのような燃料で作られているかを調べてみましょう

照明をこまめに消すなどの「省エネ」は、電気の使用量を減らす取組として、重要な温暖化対策です。これは、電気をつくるために必要な石炭や天然ガスなどの化石燃料が限られた資源であり、発電時にCO₂を排出するためです。対して、「再生可能エネルギー」は枯渇する心配がなく、発電時にもCO₂を排出しません。

今後の温暖化対策は、省エネと「再生可能エネルギー」の電気を「選ぶ」ことが重要です。



家庭でできる/ 再生可能エネルギーの電気を「選ぶ」2つの方法

1 自家発電

自宅に太陽光パネルを設置する方法。蓄電池とあわせれば、災害時にも役立ちますが、費用や集合・賃貸住宅、設置場所等の課題があります。

2 電力会社の切替え

再生可能エネルギーの電気を供給する電力会社に切替える方法。

1 自家発電で挙げた課題も基本的には問題ありません。

「電力会社の切替え」って？ -電力小売全面自由化-



電気は、これまで各地域の電力会社だけが販売しており、家庭はどの会社から電気を買うか選べませんでした。

しかし、2016年4月から、電気の小売業への参入が全面自由化され、私たち一人ひとりが、電力会社や料金メニューを自由に選べるようになりました。

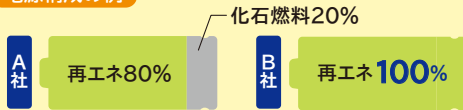
「電力会社の切替え」やってみませんか？

現在、横浜市に電気を供給している電力会社は多数あります。料金プランやセット割引など、様々なサービスがありますが、ここで「再生可能エネルギー」の電気を供給する電力会社を選んでみませんか？

！選ぶポイント 電力会社の電源構成*で再エネの割合が高い会社を選ぶこと

*発電に利用される電源（火力、再エネ等）の内訳

電源構成の例



再エネの割合が高いB社を選択

電源構成は電力会社のホームページやお問合せ窓口等でご確認下さい。

CHECK



再生可能エネルギーの電気を選んで、供給量には限界があるため、節電など省エネを続けていくことも大切です



簡単3STEP▶電力会社の切替え方法

STEP 1 切替え先の電力会社を選ぶ

電力会社により、プランや価格などサービスが異なります。比較サイトなどもあるので、参考にするのも良いでしょう。

❗ 電力会社のホームページやお問合せ窓口等で電源構成の「再エネ割合」を調べてみましょう。



STEP 2 切替え先の電力会社へ申込み

現在契約中の電力会社から毎月届く「使用量のお知らせ」を用意し、切替え先の電力会社に申し込みます。申込みはほとんどの会社が電話やインターネットでできます。また、解約手続きは、切替え先の電力会社が行うので基本的に不要です。

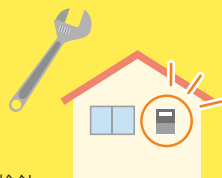


STEP 3 スマートメーターへの交換 未設置の方のみ

スマートメーターが未設置の家庭は交換が必要です。切替え先の電力会社へお申込み後、現在契約している地域の電力会社から交換作業の工事予定日の連絡が入ります。交換には、原則費用はかからず、立ち会いも不要です。

※スマートメーターとは、通信機能を持ち、電気の使用量を遠隔で検針したり、30分ごとの使用量を計測したりできる新しい電気メーターです。

※スマートメーターは電力会社の切替えに関わらず、順次交換されています。



切替え完了

電力会社の切替えに要する期間

- 既にご自宅がスマートメーターの場合
...4日程度
- スマートメーターの交換が必要な場合
...2週間程度

※参考元：経済産業省 資源エネルギー庁ホームページ ※手続きの詳細は、切替え先の電力会社にお問合せ下さい。

CHECK

切替えの際は、電気料金や解約時の条件など契約情報をよく確認、理解した上で契約を結びましょう



Q 停電が起こりやすくなったりしないの?

A 電力会社を切り替えても、電気そのものの品質は保たれるため、**停電の可能性は変わりません**。また、電力会社が倒産や撤退した場合でも、急に電気が止まることはなく、新たな契約に切り替えるまでの間、地域の電力会社から電気が供給されます。

Q 集合住宅や賃貸住宅に住んでいても、電力会社の切替えはできるの?

A 集合住宅や賃貸住宅も、契約名義が本人であれば、**自由に切替えます**。
※管理組合などを通じてマンション全体で一括して電気の購入契約をしている場合は、管理組合等にご確認ください。

Q 工事や費用はかかるの?

A 既存の電線を介して電気が送られるため、新たに電線を引く**工事は必要ありません**。また、スマートメーターが未設置の場合、交換が必要ですが、**原則費用はかかりません**。

Q どんな電力会社が参入しているの?

A ガス会社や石油元売りなどのエネルギー関連会社から、携帯電話などの通信会社など、多くの会社が参入しています。

電力自由化全般について知りたいときは…

- 経済産業省ウェブサイト

エネ庁 電力小売自由化



- 電力自由化専門ナビダイヤル

☎ 0570-028-555

〈受付時間〉9:00-18:00(土日祝日、年末年始を除く)

知っていますか?

「FIT電気」のこと

電力会社の電源構成を調べてみると「FIT電気」と書かれていることがあります。このFIT電気とは、電力会社が固定価格買取制度 (FIT制度)^{*1}により買取った電気^{*2}で、太陽光や風力などの「再生可能エネルギー」により発電された電気です。

※1 再生可能エネルギーで発電した電気を、電力会社が一定価格で一定期間買い取ることを国が約束する制度。

※2 電気の買取りに要する費用は、電気の使用者から広く集められる再エネ賦課金によってまかなわれます。

